
スカイリー・ネットワークス

ZigBee RF4CE用ソフトウェア開発キットを販売開始

～ RF4CE対応パケットアナライザも同時に提供開始 ～

～ 家電製品への組込需要に対応 ～

次世代無線ネットワーク製品を開発販売する株式会社スカイリー・ネットワークス(東京都港区、代表取締役CEO:梅田英和、資本金:63,952,500 円)は、ZigBee RF4CE 用開発キット「ZigBee RF4CE SDK for 78K0R」を本日より発売いたします。

ZigBee RF4CEは、家電、AV機器や車庫のリモコン等に適している無線規格で、従来の赤外線では対応できなかった「機器への見通しを気にしない」「双方向性を生かした」操作が可能であり、家電業界に現在最も注目されている無線規格です。今回スカイリーが販売開始した「ZigBee Rf4CE SDK for 78K0R」を導入することにより、RFリモコンのためのソフトウェア開発・評価期間が短縮され、製品の市場投入までのスピードを速めることが可能となります。

スカイリーは同時に、RF4CE対応のパケットアナライザ「SK Sniffer NEO」も提供開始いたします。「SK Sniffer NEO」はこれまでのIEEE 802.15.4/ZigBee 解析表示に加えて、RF4CEネットワーク層データの解析も可能になりました。さらにキャプチャデバイスを3つ接続することで、15、20、25チャンネルを同時にキャプチャ可能となり、周波数アジリティや多重PANといったRF4CE特有の動作検証に最適なツールとなっています。

■「ZigBee RF4CE SDK for 78K0R」主な特徴

- 1) ZigBee RF4CE V1.0準拠(*注1)のライブラリとヘッダファイルをご提供します
- 2) ZigBee RF4CE用 ATコマンドをご提供します
- 3) ZigBee RF4CE対応パケットアナライザ「SK Sniffer NEO」を同梱しています(*注2)

■仕様

- ◎対応コンパイラ: NECエレクトロニクス社製、IAR社製 (別売)
- ◎対応評価ボード: テセラ・テクノロジー社製78K0R評価ボード(別売)
- ◎動作環境: Windows XP/Windows 2000(日本語/英語)、USBポート付き
- ◎販売窓口: 株式会社スカイリー・ネットワークス、各商社、各販売代理店
- ◎価格: 100,000円(税別)



■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社スカイリー・ネットワークス 広報担当: 濱田(はまだ) press@skyley.com

*注1: 本製品はZigBee RF4CE Network Test Specificationのテスト仕様書に沿い自己テスト済みで、国内試験機関の準備が整い次第、適合性認証を取得する予定です。

*注2: 「SK Sniffer NEO」を単体で購入の場合は価格: 80,000円(税別)になります。パケットキャプチャ用のハードウェア(78K0R UZ Stick-R)は別途テセラ・テクノロジー株式会社様にて販売いたします。(<http://www.tessera.co.jp/>)

*本文中に記載されている会社名、団体名、製品名等は、各社、各団体の登録商標または商標です。